

平成30年度シーズ発表会 筑波大学との技術交流会

クリーンエネルギー技術と計測・分析設備の活用紹介

“新製品開発・課題解決に大学を活用してみませんか？”

茨城県及び茨城県中小企業振興公社では、県内の中小企業等の皆様と筑波大学との技術交流会の場として御利用いただける「シーズ発表会」を開催します。

今回の交流会では、「クリーンエネルギー技術」の中から温度を電気エネルギーに変換する熱発電セルの御紹介と、ナノテクノロジー研究における最先端の「計測・分析設備の活用」について御紹介と設備のラボツアーを行います。

本テーマに関心があり、「新規事業を創出したい。」「製品の課題を解決したい。」というやる気がある企業やサポートしたいという支援機関の皆様は、是非、御参加ください。

【発表会概要】

日時：平成31年3月8日（金） 13:00～16:30

会場：筑波大学 産学リエゾン共同研究センター(ILC棟)1階 106会議室

定員：30人（先着順）

参加費：無料

申込み：裏面の申込書に必要事項を御記入の上、FAX又はE-mailでお申込みください。

【講演内容】

■講演1：「クリーンエネルギー技術」

ーゲームチェンジングテクノロジー：温度を電気エネルギーに変換する

講師：数理物質系 教授 守友 浩氏

概要：温度を電気エネルギーに変換する熱発電セルを紹介します。

この技術は、*SDGsの7（目標：エネルギーをみんなにそしてクリーンに）での理想的な未来社会を実現でき、クリーンなエネルギーとして、人、モノがインターネットで接続・統合された社会（スマート社会）の実現に欠かせない基盤技術です。

*SDGs: Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）

2015年9月の国連サミットで採択されたもの。2030年までの15年間で達成するために掲げた目標。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。

■講演2：「計測・分析設備の活用」

ー大学の最先端共用設備を自由に利用して課題を速やかに解決しよう

講師：微細加工ナノプラットフォーム 代表

数理物質系 教授 柳原 英人氏

概要：最先端の研究設備を有する全国の大学、研究機関が一体となった設備の共用体制（微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム）に筑波大学も参画しています。この共用体制において、大学及び研究機関が保有する研究設備を安価に使用できる制度について御紹介します。ナノテクノロジー研究における最先端の計測、評価、加工設備を、新製品の開発や、既存製品の品質の底上げ、課題解決の支援に大学を活用してみませんか。

■見学：オープンファシリティ／微細加工ナノプラットフォーム設備ラボツアー

主催：茨城県・公益財団法人 茨城県中小企業振興公社・国立大学法人 筑波大学

筑波大学との技術交流会 参加申込書

(公財) 茨城県中小企業振興公社 知財総合支援窓口行

FAX : 029-221-8840

E-mail : chiteki@iis-net.or.jp

申込日：平成 31 年 月 日

会社名			
所在地	〒		
担当者名	役職		氏名
連絡先	TEL		FAX
	E-mail		

シーズ発表会参加者

役職名	氏名	メールアドレス

注1：定員になり次第締め切ります。 注2：定員を超え、参加できない場合にだけ御連絡します。

御記入いただいた個人情報は当公社が適切に管理し、本発表会に係る連絡及び主催者の施策の紹介等に限定して利用します。

【会場の御案内】 筑波大学 産学リエゾン共同研究センター（ILC棟）1階 106会議室
 (〒305-8577 つくば市天王台 1-1-1)

《アクセス》

- ◆ JR土浦駅／ひたち野うしく駅／TXつくばセンターから筑波大学中央行きバスで「第二エリア前」下車
- ◆ お車の場合、産学リエゾン共同研究センター左から奥に入り駐車し、受付で駐車券をもらってください。



(a) 会場マップ (広範囲)



(b) 駐車場マップ

【お問合せ】

公益財団法人茨城県中小企業振興公社

知財総合支援窓口 (担当：大塚)

〒310-0801 水戸市桜川二丁目2番35号茨城県産業会館9階

TEL 029-224-5339 FAX 029-221-8840

E-mail : s-otsuka@iis-net.or.jp